

文化振興審議会 注目事業集



注目
事業

事業一覧

(芦屋独自の事業や参加者が格段に増加した事業など)

No	事業名	担当課・施設名
1	姉妹都市交流事業	広報国際交流課
2	さくらまつり開催事業	市民参画課
3	山まつり	地域経済振興課
4	ご当地ナンバープレート	課税課
5	オープンガーデン	公園緑地課
6-1	食育への取組－味覚の1週間・給食本－	学校教育課
6-2	食育への取組－学校給食展－	
7	読書活動推進事業	
8	富田碎花旧居の公開及び普及啓発	生涯学習課
9	会下山遺跡発掘調査・国史跡指定記念事業	
10	子ども対象文化財関連事業	
11	文化財ボランティア養成事業	
12	チェコ絵本をめぐる旅	美術博物館
13	あしやつくる場	
14	谷崎潤一郎物語の棲み家展	谷崎潤一郎記念館
15	ロビーギャラリー	
16	あしやキッズスクエア	青少年育成課
17	芦屋文学サロン	市民センター
18	おはなしの会	図書館

1

姉妹都市交流事業(広報国際交流課)



モンテベロ市長訪問の様子(市役所)



市職員有志のオーケストラによる歓迎

姉妹都市提携55周年事業

市民訪問団のメンバーを公募し、芦屋市から市長・議長を含めて23名がモンテベロ市を訪問し、モンテベロ市からは市長を含めて18名が芦屋市を訪問。

2

さくらまつり開催支援（市民参画課）



◎毎年4月に芦屋川沿いで実施

◎平成28年度の参加者は**16,500人**
（平成27年度の参加者は15,500人）

3

山まつり (地域経済振興課)



ちんどん屋



チアリーディング

◎ハイキング, 甲南女子大学のチアリーディング, コンサート, 木工教室など, 様々な方が自然を感じながら楽しめるイベントとなっている。

4

ご当地ナンバープレート（課税課）



一般部門



こども部門

- ◎平成28年6月～ 一般部門とこども部門(市内居住で中学3年生以下)でデザインを募集
- ◎平成29年1月～ 芦屋市のご当地ナンバープレートを50cc以下の原動機付自転車ご当地ナンバープレート(2種類)を交付

5

オープンガーデン (公園緑地課)



◎花と緑のまちづくりの推進を目的に個人宅，マンション敷地，
学校園，公園で活動されている**個人・団体から参加を募り，庭
や花壇を公開**

◎参加者数(オープンガーデン箇所数)・・・H27 107 → **H28 121**

6

食育への取組

-味覚の1週間・給食本-
(学校教育課)



味覚の1週間



「芦屋の給食」

和食やイタリアンの**シェフとのコラボ**による**給食**や「芦屋の給食」として**レシピ集**を**全国で販売**。

6

食育への取組 - 学校給食展 - (学校教育課)



食生活についてのクイズ



パネル展示

◎学校給食・栄養・食生活についてのパネル展示, クイズ, 児童作品展示, 試食コーナー等実施

◎来場者数: **約500人**

7

読書活動推進事業（学校教育課）



読書スタンプラリー

◎低学年は150冊，高学年は100冊の本を読み，読書記録
とスタンプラリーを提出すると表彰状を渡す取組

◎表彰者数 H27 376人 → **H28 543人**

8

富田碎花旧居の公開及び普及啓発展 (生涯学習課)



富田碎花旧居



押し葉グッズづくりの様子

◎改修が終了し、全国類似施設へのチラシ配架や雑誌掲載などにより、入場者数が向上

◎来場者数 H27 264人 → **H28 963人**

9

会下山遺跡発掘調査・国史跡指定記念事業 (生涯学習課)



ワークショップ えげのやま博士になろう！



会下山遺跡見学会

◎国指定史跡**会下山遺跡発掘調査60周年・国史跡指定5周年**
記念事業として、シンポジウムやワークショップ，見学会を実施

◎参加者数 665人

10

子ども対象文化財関連事業

(生涯学習課)



◎三条文化財整理事務所で市内小学校の社会見学等の受け入れを実施

◎市内の小学生が芦屋の歴史や文化に触れるきっかけをつくり、郷土愛を育む

11

文化財ボランティア養成事業

(生涯学習課)



◎文化財ボランティア養成講座を本格実施

◎ボランティアの方が学んだ**知識を伝える機会の提供**と活動
拠点の整備

12

チェコ絵本をめぐる旅 展

(美術博物館)



◎絵本原画やリトグラフ, 絵コンテ, デッサン, 制作過程資料や絵本の展示, ワークショップや読み聞かせ等を実施

◎展示会での**子どもの来場者数の増加に寄与**

◎来場者数: 6,706人

13

あしやつくる場 (美術博物館)



◎ワークショップの開催(おいしいパン画を刷ってみよう・パステルアートワークショップ・似顔絵バッジ・活版印刷・六甲山の間伐材からつくるオシャレな木の雑貨など)や手づくり市・食品・古本市などを開催

◎来場者数:H27 6,987人→**H28 8,819人**

14

谷崎潤一郎物語の棲み家展

(谷崎潤一郎記念館)



倚松庵

◎谷崎が阪神間時代に暮らした邸宅を紹介。

「ナオミの家」の外観写真や間取り図、「鎖瀾閣」の模型や部材、「富田碎花旧居」での谷崎・松子夫妻の写真、「倚松庵」で使われていたテーブルと椅子など約100点を展示。

15

記念館ロビーギャラリー

(谷崎潤一郎記念館)

谷崎記念館限定公開イラスト&グッズを見逃すな！

描き下ろしイラストを展示

描き下ろしイラストグッズを販売

現代の横浜を舞台に、中島敦、太宰治、芥川龍之介ら日本近代文学の文豪たちが活躍する「ストレイドッグス」のマンガ・アニメ「文豪ストレイドッグス」の主要キャラクターの一人、谷崎潤一郎を中心にマンガとアニメの名シーンをパネル展示します。

文豪ストレイドッグス

BUNGO STRAY DOGS • Taniizaki Junichiro Memorial Museum of Literature, Yokohama

芦屋市谷崎潤一郎記念館

2016. 10.5 WED ▶ 11.6 SUN

芦屋市谷崎潤一郎記念館
ロビーギャラリー

月曜休館、10月10日は開館し1日休館、
午前10時～午後5時(入館料は午後4時30分まで)

入館料 一般400円 大高生300円 中学生以下無料

春河35周年
描き下ろし

◎マンガ・アニメ「文豪ストレイドッグス」(KADOKAWA)の展示事業

関連のホームページやファンのSNS, 新聞などで多く取り上げられ、**中高生の入館者の増加**に繋がった。

16

あしやキッズスクエア(青少年育成課)



書道部との交流



将棋体験

◎小学校の余裕教室等を利用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちが学習・スポーツ・文化活動などに取り組むことを目的とした事業

◎居場所づくりと体験プログラム事業を組み合わせた放課後子供教室は関西では稀少

17

芦屋文学サロン (市民センター)

第7回 芦屋文学サロン

須賀敦子と芦屋・西宮



イタリアを愛し、文学を愛し、人を愛し、惜しまれなかった作家・須賀敦子は、芦屋で生まれ、西宮の西川、東京府で育ちました。イタリア留学での結婚後も、日本とイタリアを往還し、平成10年、「西川のことさかなのら、わたし死んでる場合じゃないわよね」という言葉を残し、辞世されました。

『スコンダの風景』『フェネチアの朝』『リエステの南風』など選ばれた文章で紡ぎだされた作品は、今も志望者の読者を魅了しています。各界の研究者や作家の話を聞きながら、その偉業を芦屋文学サロンで学びます。

-Program-

総合司会 ◆文化プロフェッサー 井上孝 河内厚徳

講演) 須賀敦子と阪神間の風景 ◆ 西宮市歴史文化 鎌沼純一

映像) 証言: 須賀敦子と生きた、少女時代の思い出
[編集] 汀子・北村真子・河内厚徳]

映像) 須賀敦子の過ごした、小林聖心女子学院
[S1 藤原色加子(小林聖心女子学院出身)]
[S2 栗山佳和子(聖心女子学院出身)]

講演) 声をもつこと-須賀敦子さんの文学と生き方 ◆ 北原千代

2016年
10月22日[土]

開演) 午後2時(開場 午後1時30分)

入場料) 前売 1,000円
(全席自由) 当日 1,200円

チケット販売所) 9月23日(土)以降
芦屋市民センター事務局
芦屋市役所西店
ローソンチケット(11コード)E21号)

芦屋市民センター ルナ・ホール

〒658-8501 芦屋市橋本町4丁目7番1号

◎芦屋文学サロン

毎年**芦屋にゆかり**のある方をテーマにした、芦屋オリジナルの講演会

◎H28は「須賀敦子と芦屋・西宮」をテーマに実施

来場者数: **443人**

18

こどもおはなしの会 (図書館)



◎小学生を対象としたおはなし会

◎スタンプカードを取り入れたことで参加者数が増加

参加者数：H27 582人 → **H28 759人**

◎参加者同士のコミュニティ醸成に寄与